

庁 議 会 議 録

- 1 会議名称 令和元年10月さぬき市部長会議
- 2 担当課 総務部総務課
- 3 日時 令和元年10月1日(火) 午後1時～午後3時
- 4 場所 さぬき市役所3階303会議室
- 5 出席者 市長、副市長、総務部長、市民部長、健康福祉部長、建設経済部長、議会事務局長、市民病院経営管理局長、教育部長、総務課長、政策課長
(計11人)
- 6 次第 (1) 開会
(2) 市長挨拶
(3) 各種懸案事項及び連絡調整事項について
(4) 各部局の状況報告
(5) その他
(6) 閉会

7 議事の概要及び発言の要旨

| 【各種懸案事項及び連絡調整事項について】 | |
|-----------------------------|--|
| 協議題 | (1) 令和元年度さぬき市職員危機管理研修会への参加について(危機管理課) |
| 内容等 | ・11月1日(金)午前10時から寒川庁舎にて、職員の災害対応能力の向上と防災・減災意識の高揚を図るため危機管理研修会を開催することを周知した。各所属で出席者を取りまとめ、10月23日までに報告するよう依頼した。(総務部長) |
| 協議題 | (2) 香川県シェイクアウトについて(危機管理課) |
| 内容等 | ・今年度は11月5日(火)午前10時から、香川県内一斉の地震防災訓練を行うことから、例年どおり本市の参加を報告した。なお、庁舎毎に参加の有無を連絡するよう依頼した。(総務部長) |
| 協議題 | (3) 令和元年度さぬき市職員非常参集訓練について(危機管理課) |
| 内容等 | ・11月5日(火)午前5時46分に発災想定し、正規職員を対象とした非常参集訓練を実施することを周知した。また、訓練予定報告を令和元年10月17日(木)までに、訓練実施報告を令和元年11月8日(金)までにそれぞれ報告するよう依頼した。(総務部長) →市長から、非常時の参集訓練であるため、3分の1の職員は参加せずに通常の勤務先に残す対応ではなく、全員参加すべきであると指示があり、総務部長から通常勤務時間の8時30分までに現勤務地へ戻る |

| | |
|-----|---|
| | ことが難しいための対応であるが、これについて再検討しあらためて周知すると回答した。 |
| 協議題 | (4) 「男女共同参画社会につながる取組状況調査」のための活動方針について（男女共同参画・国際交流推進室） |
| 内容等 | ・「第2次さぬき市男女共同参画プラン」の計画期間全体を通じた活動方針の設定について報告した。今後は、この活動方針をもとに進捗状況の定期的な点検・評価・改善に取り組むこととなり、性別や年齢、国籍、障害の有無などに関係なく、市民一人ひとりの個性が尊重され、その能力が十分に発揮できる社会の実現に向けて、引き続き協力を依頼した。（総務部長） |
| 協議題 | (5) 令和2年度予算編成方針説明会の開催について（政策課） |
| 内容等 | ・10月24日（木）9時から、令和2年度予算編成方針の説明会を開催することから、部長級職員及び各部署2名以内の参加を依頼した。また、予算編成は各事業をゼロベースから見直すなど、真に必要な経費計上のための予算請求をするよう依頼した。（総務部長） |
| 協議題 | (6) 令和元年度一般会計補正予算編成について（令和元年市議会第4回定例会提出分）（政策課） |
| 内容等 | ・令和元年10月24日（木）までに、補正予算要求書等の提出を依頼した。（総務部長） |
| 協議題 | (7) 令和元年度市・県民税申告納税相談業務従事職員について（依頼）（税務課） |
| 内容等 | ・税務経験者又は申告納税相談業務経験者の派遣及び研修等への参加を要請し、令和元年10月11日（金）までに派遣職員名等の報告を依頼した。（市民部長） →市長から、長尾公民館を会場として確保できるのか、また費用に対する質問が出され、市民部長より対応できると回答した。 |
| 協議題 | (8) 令和元年度第2回さぬき市人権・同和問題研修会の実施について（人権推進課） |
| 内容等 | ・企業を対象とした「令和元年度さぬき市人権・同和問題企業研修会」を職員研修会として実施することを周知した。（市民部長） 日時：令和元年11月11日（月） 13：30～15：30 辛立文化センター |

【各部署の状況報告について】

| | |
|-----|---|
| 総務部 | ・電話・メールへの対応については、9月5日付けイントラにて周知しているところであるが、再度、十分に注意するように周知した。 |
|-----|---|

| | |
|-------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・水道管の維持管理について、給水管（本管からメーターまで）は使用者により管理されるべきものであるが、実際には設置者が管理している状況であり、今後、当面の間は官公庁のみ、その管理を行ってもらえるようになる旨、広域水道企業団より連絡があったことを報告した。 ・会計検査が総務部、商工観光課、生涯学習課の所管分について11月11日から15日まで実施されることを周知した。 ・くらしの便利帳について、今後、関係部署に対して原稿作成を依頼するので、協力をお願いした。 ・マスコミへの情報発信について、週間行事予定表の様式を拡充するので、行事等であれば一週間前までにマスコミへ届くように対応を依頼した。 <p>→市長から、マスコミ、特に地元紙との付き合いは大切であり、情報の収集方法を変えなければこれまでと同じ結果になる旨意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードについて、共済組合から同カードの交付申請書が配布されるので、10月31日までに回収・提出を依頼した。 <p>→市長から、カードの取得について、職員に対しては法的な強制力があるものではない旨をきちんと説明したうえで、協力してもらうように指示があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・決算特別委員会について、来年度予算の編成に向けての参考として、同委員会の各分科会が出された意見を集約して政策課への提出を依頼した。 <p>→市長から、それも大事であるが、これまで議会の一般質問や各委員会の中で「検討する」と回答しているものについての進捗状況をまとめておくことも必要である旨の意見が出された。</p> |
| 市民部 | <ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードの普及等について、閣議決定された方針が発出されていることに留意のうえ、各所属における事務事業の中でも検討するように依頼した。 |
| 健康福祉部 | <ul style="list-style-type: none"> ・プレミアム付商品券について、消費税・地方消費税の引上げが、所得の少ない方や小さな乳幼児のいる子育て世帯の消費に与える影響を緩和し、地域における消費を喚起・下支えすることを目的に、所得の少ない方や子育て世帯主向けのプレミアム付商品券の販売を行うことを周知した。 ・幼児教育・保育の無償化について、案内パンフレットを配布し周知した。 |

| | |
|---|--|
| | →市長から、10月1日の朝日新聞に、本市独自の取組みについての記事が掲載されていたが、三豊市と本市のみの取組みであるか確認があり、健康福祉部長より自治体により上限額の設定に違いがあると思われると回答した。 |
| 教育委員会事務局 | ・11月3日に開催される「へんろ88ウォーク」への協力を依頼した。 |
| <p>【その他】</p> <p>→副市長から、今回の決算特別委員会で特に言及があったのは、「不要額」と「流用」が多くなっていることであり、中には、流用したにもかかわらず、不用額が発生しているものもあった。事業が分かれていることにより生じるものではあるが、できる限り、最終補正で減額するように指示があった。</p> | |